

ユニットプライス型積算方式 試行工事  
フォローアップ調査結果

受注者フォローアップ調査結果(単価協議合意まで)

## I 試行について

### 【設問】

Q.本工事が本方式の試行工事現場と知っていましたか  
以後「本方式」=ユニットプライス型積算方式 「現行方式」=現行積算(積上)方式

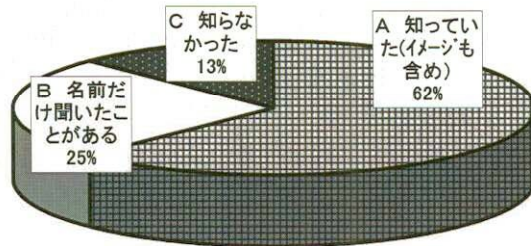


### 【具体的な意見他】

	受注者側
A 知っていた	8
B 知らなかった	0
計	8

### 【設問】

Q.本方式の具体的な内容を知っていましたか



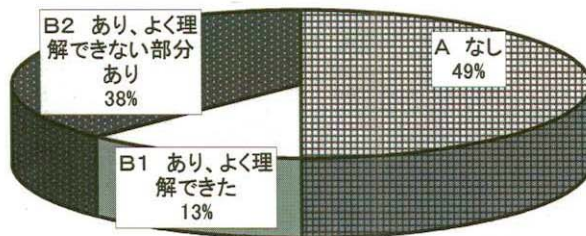
### 【具体的な意見他】

・営業サイトであれば、説明会等により内容も含め知っているが、現場サイトでは内容までは知っているケースは少ない(A)

	受注者側
A 知っていた(イメージも含め)	5
B 名前だけ聞いたことがある	2
C 知らなかった	1
計	8

### 【設問】

Q.本方式の実施にあたり、「実施要領」等の提示や説明等がありましたか。また「実施要領」等により本方式を理解することができましたか。



### 【具体的な意見他】

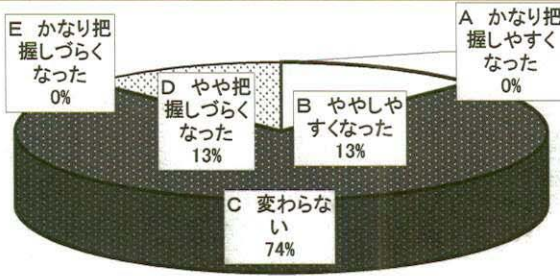
- ・社内勉強会を落札後、研修会で実施し理解を深めた(A)
- ・ホームページから得た情報で理解した(B1)
- ・「ユニット積算基準」の取得が遅れ、ユニットに含まれる間接費、率について理解できないところもあった(B2)
- ・現地の取り合い等による数量変更の場合とそれ以外の大幅な数量変更の場合で単価の取扱が異なっているが、その境が十分に理解できないところがある(B2)
- ・DID区間等これまで間接費割増が行われていた部分について、ユニットプライスの場合どうなるのか不明な部分がある(B2)

	受注者側
A なし	4
B1 あり、よく理解できた	1
B2 あり、よく理解できない部分あり	3
計	8

## II 当初積算(見積)について

### 【設問】

Q.現場説明での設計図書関係(ユニット・プライス規定集の提示等)から、現行積算に比べ、当該工事の概略が把握しやすくなりましたか



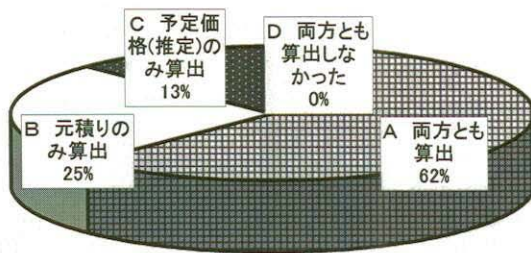
### 【具体的な意見】

・提示された工事数量総括表において、プライス条件・プライス条件区分が明記されているため、一目で内容が把握、理解しやすくなった(B)

	受注者側
A かなり把握しやすくなった	0
B やや把握しやすくなった	1
C 変わらない	6
D やや把握しづらくなった	1
E かなり把握しづらくなった	0
計	8

### 【設問】

Q.元積り(=受注者の見積積算。下請見積や過去の実績を根拠とする)や予定価格の算出(推定)を行いましたか



### 【具体的な意見】

・この時期は、営業サイドも繁忙期で元積りは実施せず、予定価格の類推のみにより入札を行った(C)

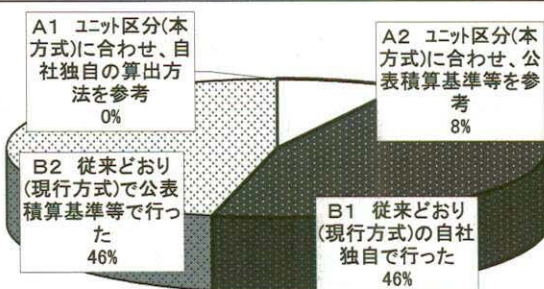
	受注者側
A 両方とも算出	5
B 元積りのみ算出	2
C 予定価格(推定)のみ算出	1
D 両方とも算出しなかった	0
計	8

- A 両方とも算出 5件  
元積り→すべて下表B1と回答  
予定価格→すべて下表B2と回答
- B 元積りのみ算出 2件  
1件がB1と回答  
1件がB2と回答
- C 予定価格(推定)のみ算出 1件  
A2と回答



### 【設問】

Q.元積りや予定価格の算出は、本方式によるユニット区分に合わせて行いましたか(複数回答含む)



### 【具体的な意見】

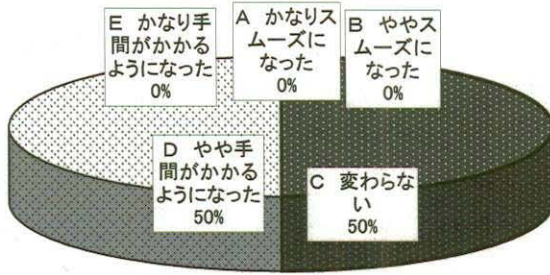
・ユニットの直工部分は、これまで通りの積み上げにより算出し、直工ユニットに含まれる間接費分は、ユニット積算基準に記載の率値より計算し、(直工×1.26)によりユニット単価を算出(A2)

複数回答含む	受注者側
A1 ユニット区分(本方式)に合わせ、自社独自の算出方法を参考	0
A2 ユニット区分(本方式)に合わせ、公表積算基準等を参考	1
B1 従来どおり(現行方式)の自社独自で行った	6
B2 従来どおり(現行方式)で公表積算基準等で行った	6
計	13

## II 当初積算(見積)について

### 【設問】

Q.単価の算定(チェック)は、従来に比べスムーズに行えましたか



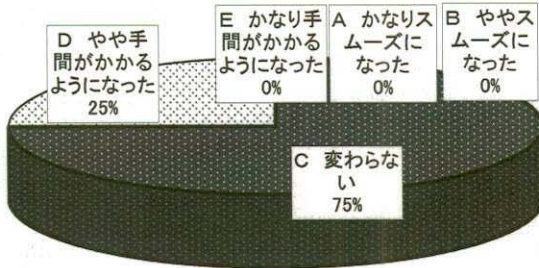
### 【具体的な意見】

・ユニット単価を算出する際の間接費分の計上に手間がかかった(D)

	受注者側
A かなりスムーズになった	0
B ややスムーズになった	0
C 変わらない	4
D やや手間がかかるようになった	4
E かなり手間がかかるようになった	0
計	8

### 【設問】

Q.元積りや予定価格の算出は、従来に比べスムーズに行えましたか



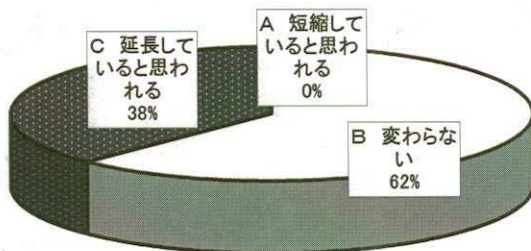
### 【具体的な意見】

・間接費の計上方法に手間がかかった(D)

	受注者側
A かなりスムーズになった	0
B ややスムーズになった	0
C 変わらない	6
D やや手間がかかるようになった	2
E かなり手間がかかるようになった	0
計	8

### 【設問】

Q.元積りや予定価格の算出時間は、従来と比べ短縮していると思いますか



### 【具体的な意見】

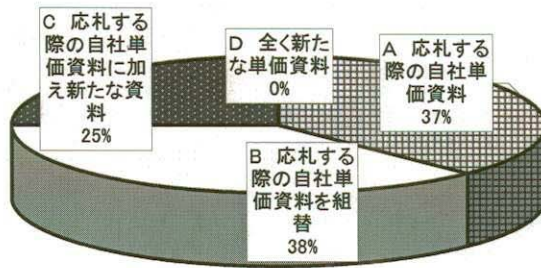
・現行積み上げ後、ユニットにするのに時間がかかった(C)  
・今後ユニットに合わせたデータ収集を社内で行っていく予定(B)

	受注者側
A 短縮していると思われる	0
B 変わらない	5
C 延長していると思われる	3
計	8

### Ⅲ 当初単価合意協議について

#### 【設問】

Q.協議単価(ユニット請負代金内訳書)を作成する際の単価資料は、



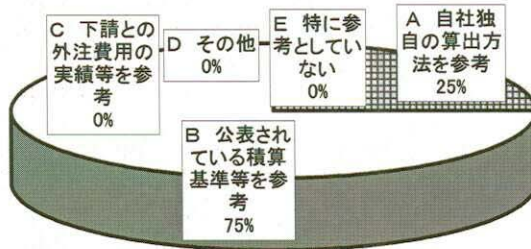
#### 【具体的な意見】

・直工ユニットに含まれる間接費分の算出計算資料を新たに作成(C)

	受注者側
A 応札する際の自社単価資料	3
B 応札する際の自社単価資料を組替	3
C 応札する際の自社単価資料に加え新たな資料	2
D 全く新たな単価資料	0
計	8

#### 【設問】

Q.協議単価(ユニット区分に合わせた経費込み)の作成時に何を参考としましたか



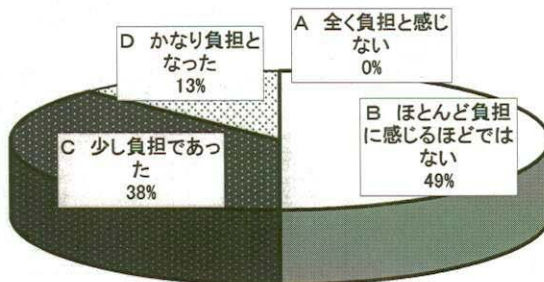
#### 【具体的な意見】

・ユニットプライス積算基準の率値を参考にした(B)

	受注者側
A 自社独自の算出方法を参考	2
B 公表されている積算基準等を参考	6
C 下請との外注費用の実績等を参考	0
D その他	0
E 特に参考としない	0
計	8

#### 【設問】

Q.当初の単価合意協議は負担になりましたか



#### 【具体的な意見】

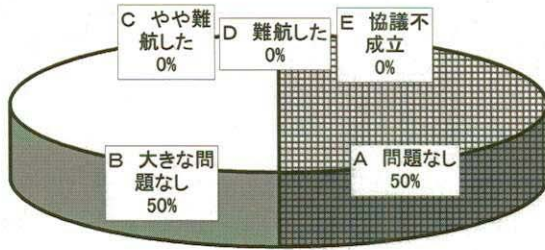
・協議単価の作成に時間を要し、その他これまでも打合せ、電子納品協議等資料作成もあり少し負担増(C)  
 ・単価協議が初めてで内容が分からず負担となったが、慣れれば負担にはならない(D)

	受注者側
A 全く負担と感じない	0
B ほとんど負担に感じるほどではない	4
C 少し負担であった	3
D かなり負担となった	1
計	8

### Ⅲ 当初単価合意協議について

**【設問】**

Q.当初単価合意協議の感想は、

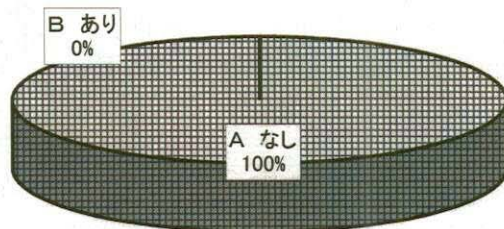


	受注者側
A 問題なし	4
B 大きな問題なし	4
C やや難航した	0
D 難航した	0
E 協議不成立	0
計	8

**【具体的な意見】**

**【設問】**

Q.単価協議が難航したユニットプライスはありますか



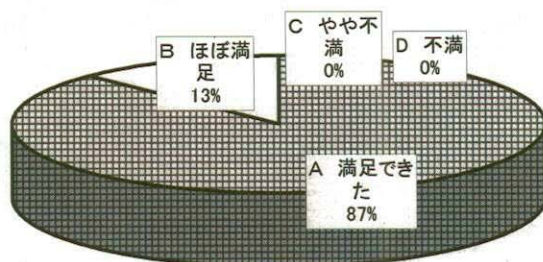
	受注者側
A なし	8
B あり	0
計	8

**【具体的な意見】**

・強いて挙げれば、集水桝・街渠桝(蓋)の単価合意に時間がかかったが、これはグレーチングの材料単価をkg単価で見積ったことが原因と想定される(A)

**【設問】**

Q.当初の単価合意協議の「内容・単価」は満足できるものでしたか



	受注者側
A 満足できた	7
B ほぼ満足	1
C やや不満	0
D 不満	0
計	8

**【具体的な意見】**

・金額の大きい工種での相違はなく協議内容は満足。今後、設計変更協議に加え変更時単価協議もあることから、提出書類の簡素化をお願いします(A)  
 ・単価協議から合意に至るまでの時間を短縮してほしい。(月末合意だとその月の履行報告提出が間に合わなくなる)(A)  
 ・JHにおいては甲単価を優先され納得できないケースもあるが、乙単価を尊重してもらえることは良い。下請に見積依頼しても繁忙期の場合概算見積となりがちでそれを参考に単価設定を行うことになる(B)  
 ・今後変更時においても単価協議合意して実施していくことは歓迎できるが、工期が迫っている場合協議合意の手間(時間)が十分取れるか不安(A)